

サービス評価結果報告書

中津市福祉部介護長寿課 あて

提出日:令和 7年 4月 30日

サービス種別 (該当に○)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
	○	小規模多機能型居宅介護	○	介護予防小規模多機能型居宅介護
	看護小規模多機能型居宅介護			
	(介護予防)認知症対応型共同生活介護			
事業所番号	4490300094			
事業所名	小規模多機能ホーム小祝			
法人名	株式会社リーフ			
代表者名	阿部優喜			
事業所所在地	(〒871-0078) 大分県中津市小祝 525 番地 277			
担当者名	佐藤真里子			
連絡先	電話	0979-23-7000	mail	koiwaisyoukibo@gmail.com
	FAX	0979-24-7007		

以下のとおり、資料を添えて提出します。

運営推進会議等での評価 実施日 令和 7年 3月 27日

「※要提出」の書類を添付します。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

☐ ※要提出 ・(別紙1) 自己評価・外部評価 評価表……………公表

小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)

・(別紙2-1) スタッフ個別評価……………事業所にて保管

☒ ※要提出 ・(別紙2-2) 事業所自己評価……………公表

・(別紙2-3) 地域からの評価……………事業所にて保管

☒ ※要提出 ・(別紙2-4) サービス評価総括表……………公表

看護小規模多機能型居宅介護

・(別紙3-1) 従業者等自己評価……………事業所にて保管

・(別紙3-2) 事業所自己評価……………事業所にて保管

☐ ※要提出 ・(別紙3-3) 運営推進会議における評価……………公表

(介護予防)認知症対応型共同生活介護

☐ ※要提出 ・(別紙2-2) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 公表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月15日(13:00~14:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	・利用開始前の情報は少ない事が多いため利用開始後にご本人の状態を観察しながら支援内容の追加、変更を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	新しい情報を職員で共有しミーティングを開催し支援内容の変更を行った。

◆今回の自己評価の状況

		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	6	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	7	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	5	1	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	5	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規利用者の情報は、事前に頂いたものをスタッフミーティングを行い共有し今一番必要な課題から支援内容の検討を行っている。またご家族の要望にも真摯に向き合っている。 ご利用前からも面談を重ねたり体験利用にて施設の雰囲気や職員に慣れて頂いている。 ・送迎時に家族とコミュニケーションを行い困っている事や心配事を聴き取り共有し支援に繋げている。 ・認知症がある場合は、特に環境の変化でご本人の状態にも影響があるため利用回数や時間を調整している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・病院退院後の場合は情報に違いがある事がご本人の利用開始後に修正を行うこともあり家族の聴き取りも不明瞭である事が多い。 ・認知症の方の場合はご本人とご家族の関係性も大切にすることが難しいと思うこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用開始時や、認知症がある場合は情報を整理しながら支援に繋げるために家族との連絡を頻回に行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 1 月 15 日 (13:00~14:00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	常勤 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画	ゆっくりとした変化に向き合いながら小さな気づきを多職種で共有しケアに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	目標が安定されているご利用に対しても小さな変化に気付くように時間を持って関わることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	8	0	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	8	0	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	8	0	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	0	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアプランの長期目標と短期目標をミーティングにて共有し本人の目標を明確にした関わりが出来ている。 ・朝の申し送りや毎月の会議の際に関ってきた内容を相談し対応の変更も行っている。また、ご本人の様子やご家族の声を聴きより良い対応に即時繋げている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ケアプランに添った支援はおこなっているが、認知症のご利用者に関してはご本人の意向に沿っていると確定は難しい。 ・ケアプランの目標について医師や福祉用具、訪問看護など多職種の中で共有しきれていなかった部分があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ご利用者によって連携する事業所が異なっているので、モニタリングや実績報告の際に情報共有を図る	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月15日 (13:00~14:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	ご本人の思いを言動から読み取ろうとする際は、多くの職員の意見を取り入れてケアに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	認知症のため言葉で表現する事が困難になったご利用者に対してご本人のふるまい様などからくみ取る事は難しがいが取組めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	9	1	0	10
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6	0	0	10
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	1	0	10
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	5	0	0	10
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	5	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・アセスメントシートを参照し以前の暮らし方については把握できている。また、ご本人やご家族との関わりが増えていくにつれて情報もプラスされている。 ・ご本人の状態の変化があればミーティングを通じて職員の対応を統一し疑問に思うことは確認してケアに繋げている。 ・ご本人の表情や食事の摂取状態より体調不良・心的状況等集約して言語化を図っている。体調の変化には看護職や医療との連携し対応出来ている。日頃から関わっている事で小さな変化に気付く事が出来ている。	

できていない点	200字内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご自身の思いを上手く伝えることができないご利用者に関しては、支援内容が本当に希望に添えているのか判断が難しい。食事を召し上げられない場合、体調が悪いのか、嚥下やADLの問題なのか、認知症による意欲低下なのか判断に困る時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
体調の変化時には、ご本人様からの聴き取りも含め多職種での意見交換を行い最適な支援内容を検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 1 月 15 日 (13 : 00 ~ 14 : 00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	常勤 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	0 人	10 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画

ご利用者さまの状態は日々変化するのでこれまでの生活を大切にしながらも今の暮らしに寄りそう情報を把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果

ご利用者のこれまでの生活も大切にしながら、今の生活に必要な人間関係や情報を収集し楽しんで生活出来るように職員も家族も情報を共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	7	0	0	10
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	7	0	0	10
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	8	0	0	10
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	8	1	0	10

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・泊り利用の多いご利用者等はリロケーションダメージを最小限にするためにも環境を整えている。また本人の生活スタイルは残しながらも残存機能を生かした支援をおこなっている。
- ・地域行事には一緒に参加し交流が来ている。
- ・家族と同居されている方はどのように過ごしているかの情報は得やすい。
- ・地域資源はインフォーマルな物も含めてサービスの継続をおこなっている。
- ・小祝地域の民生委員の方には運営推進会議等で情報交換が来ている。

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・民生委員の方の情報は、ご本人の暮らしが把握できるほど十分ではないまた、それぞれの民生委員さんと会うことは出来ない。
- ・毎日の通い利用や泊りの継続のご利用者に関しては地域との関係継続は難しいが小祝がご本人の地域であれば可能と考えられる。

次回までの具体的な改善計画

(200 字以内)

ご利用者それぞれの民生委員の方には必要に応じて包括支援センターを通じて相談や助言を頂く。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月15日(13:00~14:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	同じ時間帯にサービスの提供が重なり職員や配車の調整が難しい事がある
前回の改善計画に対する取り組み結果	早朝など迎え時間の調整を出来る限り行っただが、通常よりも職員の増員は難しいためご家族の協力も時々ありサービスは円滑に行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	8	1	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	5	1	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	3	0	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・在宅生活を継続するためにはインフォーマルな支援が必要である。有償ボランティア、介護タクシーや地域の体操等も活用しケアの充実を図っている。 ・ご本人の体調に合わせたサービスの調整ができておりご家族のレスパイトや緊急時の(台風や大雪)泊りに応じているまた、日中の訪問は臨機応変に対応出来ている。 ・ご利用者の小さな変化に対して家族からの伝達もミーティングで共有し支援に繋げている。 ・日々ご利用者の状態を観察し食事内容の変更や、入浴形態の変更、受診が必要と考える場合はご家族に相談対応を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者の記録でその日の状態の変化が簡単に記入されており詳しい情報が不足している事もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者のケアを優先するため業務の時間が不足している。 記録方法の改善をおこなう。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 1月15日 (13:00 ~14:00)
6. 連携・協働	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	10人	0人	10人

前回の改善計画	・感染対策を行ないながら 積極的に地域行事の参加を考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策は継続しながらも、地域の活動には参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	5	2	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	6	2	2	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	8	1	0	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	7	3	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・運営推進会議や地域の南部地区で行われるポケットの会議の参加を定期的に行っている。また、他サービス機関との会議は担当者会議の際に実施出来ている。 ・地域の週一体操では、困りごと等の相談も受けており交流が出来ている。 ・近所の保育園の園児の来訪が定期的にありご利用者と楽しい時間をすごせている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・会議の参加はすべての職員が該当するのではなく特定の職員(管理者、ケアマネ、介護主任、副主任等)となる事が多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
業務を調整し職員が出席できる機会を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 1 月 15 日 (13:00~14:00)
7. 運営	メンバー	常勤 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	1 人	0 人	10 人

前回の改善計画	
感染状況を見ながら地域の方との交流のために週一体操の参加を計画する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
地域との協力のために困りごとの対応は即時行ったが職員の余裕がなく週一体操の参加は難しかった。	

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	5	3	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	0	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	6	3	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・半年毎にある個人評価にて事業所への要望を発言できる機会があり管理者がまとめて社長に報告し回答している。 ・ご家族やご利用者からの意見や苦情は、送迎の際やお電話で頂くことがあり、その日のうちに話し合いを持ち解決に繋げすべての職員に周知徹底を行う。 ・地域からの意見は運営推進会議にてお聴きし運営に反映されている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域での活動の週一体操の参加が難しかった (送迎・入浴・訪問等の時間が重なった)	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
余裕のある職員配置を計画するように心掛ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月15日(13:00～14:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	ヒヤリハット報告書の中で落薬(服薬介助の際に薬を床に落としたことに気付かず後日落ちた薬を発見する)に関する事例が目立ったため、服薬方法の再検討を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	服薬支援の際の確認方法の徹底を図ったため改善に繋がった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	8	0	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	4	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	1	4	3	2	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	8	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・研修は、各職員の目的に合って希望する研修に参加来ているまた、zoomの利用で参加可能な時間帯が増えて機会も多くなった。 ・資格習得支援規定が整備され事業所全体で資格習得や研修参加への取組が行われている。 ・今年は、認知症リーダー研修やケアマネ研修を業務内で受講出来るように勤務調整されている。 ・事故やヒヤリハット報告書に対して振り返りのミーティングを行なっている。 ・地域連絡会は施設を代表し出席できているためすべての職員ではない。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事故・ヒヤリハットの振り返りミーティングにおいて日勤職員の参加はあるが夜勤職員は、資料を読むことで終わっているため危機感に差がある。	

次回までの具体的な改善計事故画	(200字以内)
ミーティングに参加出来なかった職員の意見や理解についても記録し周知させる仕組みに変更する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月15日(13:00~14:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	成年後見制度について再度研修し理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度は制度の内容はその都度必要な事項をしっかりと確認して理解を深めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	9	1	0	0	10
② 虐待は行われていない	9	1	0	0	10
③ プライバシーが守られている	8	2	0	0	10
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	6	2	0	2	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	8	2	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・成年後見制度を利用しているご利用者が居られるため理解はしやすい。また、研修の中で個人情報保護に関する勉強も行い日頃から意識的に注意をしている。 ・身体拘束防止委員会と高齢者虐待防止委員会は毎月開催し気になるケアについての勉強会を行い3か月に一度研修や虐待発見チェックリストの記入を行いご利用者の状態観察を継続している。 ・社協の安心サポートの利用のある方も居られプライバシーを守りながら安全安心な利用が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
対象者がおり後見制度を利用しているが、よく理解できていない職員がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度や安心サポートについて勉強会を継続して行う。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 令和6年度(2025年3月)

法人名	株式会社リーフ	代表者	阿部 優喜	法人・事業所の特徴	「小祝」と名称にあるように地域との関わりを大切にし、運営推進会議を通じて情報を収集し、地元行事への参加を支援することで、利用者の社会生活の継続に努めています。一日でも長く自宅で過ごすため、運動機能向上体操を実施し、毎月の体力測定により、評価に繋がっています。
事業所名	小規模多機能ホーム小祝	管理者	佐藤真里子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	1人	1人	0人	3人	0人	10人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所評価を再度検討しご利用者と家族に寄り添いながら支援を行い在宅生活の継続に繋げる。	毎月の小規模会議で個別にサービス内容を検討し意見交換を行う。また、技術指導も含めた勉強会では職員がそれぞれ研修に努めている。	今回も書類を拝見すると職員さんの頑張りや理解はできましたが、実際の所は良く分かりません。	事業所評価で出来ていない点に関して再検討を行い職員ひとり一人のレベルアップのための研修や勉強会を計画したい。
B. 事業所のしつらえ・環境	立ち寄りやすい施設を目指すための工夫を考えイベントの参加のお知らせを行う。	今年は、野菜マルシェを施設前で開催し地域の方のたくさん来訪がありました。その際に介護サービスの質問や相談を受けることが出来た。	小祝内に買い物できる場所がないのでマルシェは助かりました。買い物後は井戸端会議のように会話が出来て楽しかった。	野菜マルシェは好評な御意見を頂きました。定期的な開催や憩いの場所になるように検討したい。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の健康体操に参加出来るように調整し、その際は、脳トレや体操と一緒に健康増進に努めたい。	週一体操は朝 10 時ごろの開始の為職員の調整が難しく参加できていないが職員の調整を行い参加できる機会を増やしたい。	時間帯が色々な業務と重なるかもしれませんが是非参加頂きたいです。	週一体操の参加のためにも職員の勤務調整を行いご利用者と参加したい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	散歩や外出の機会を増やし地域との関わりの手助けを行う。	お神楽のお囃子の音を聴くと自然にそわそわされるくらいに楽しみにされている。地域の行事には積極的に参加出来ました。	今年は、施設前にお輿の車が行き写真撮影等ができて良かった。地域の人や施設を気にかけたい。以前の様な桜の花見など企画して欲しいですね。	今年はやっとうご利用者のご家族と秋祭りの開催が出来て施設内での交流が復活しました。次年度は地域も含めた交流の場を考えたいと思います。
E. 運営推進会議を活かした取組み	推進会議メンバーの方のご意見を大切にして地域の困りごと等に関わりたい。	メンバーの方からのご意見を参考に地域の方の困りごとの相談に応じております。	各地域の自治委員や民生委員もメンバーの中にいます。それぞれの地域の困りごとの相談をできる範囲で行いたい。	推進会議のメンバーの方々のご意見から地域に貢献できるように困りごとの相談に応じたい。
F. 事業所の防災・災害対策	地域と共に防災訓練を行なえる様にする。	防災訓練は地域の方の参加が出来ておりません。災害時は地域の方の協力が必要となるので次年度は改善を行いたい。	避難訓練には参加してないが何かあれば協力したいです。災害時は垂直避難を考えて計画を立てる方が良いと思います。	防災士の指導や研修を受けながら新たな避難訓練を計画し災害に備えたい。